

身近な行動の第一歩に

助成制度の活用で環境保全を

市では、各家庭におけるごみ減量化や水質保全などの環境に配慮した取り組みを進めるため、各種の助成制度を設けています。未来のための行動は身近な取り組みから。ここで紹介する制度を活用して、環境について考え、行動してみませんか。

生ごみ処理機などの

購入費補助

家庭用生ごみ処理機または生ごみ堆肥化容器（コンポスト）を市内販売店で購入した場合に補助金を交付します。

◆補助金の額

家庭用生ごみ処理機：購入金額の3分の1相当額（上限額は2万円）。1世帯1基まで
生ごみ堆肥化容器：購入金額の2分の1相当額（上限額は1基につき20000円）。1世帯2基まで

資源ごみ集団回収事業の

奨励

自治会や子供会、町内会などが行う、家庭から出る資源ごみを回収してリサイクル業者に引き渡す活動に対して奨励金を交付します。
◆奨励金の額
資源ごみ1kg当たり5円以内（上限額は一事業年度20万円）
※奨励金を受けるには、活動前に団体登録の手続きが必要です。

合併処理浄化槽の

設置補助

住宅などに合併処理浄化槽を設置する場合に補助金を交付します。

◆補助金の額

住宅の新築・建て替え：12万円
既存単独槽やくみ取り便槽からの付け替え：【単独↓合併】51万2000円～72万8000円【くみ取り↓合併】43万2000円～64万8000円（いずれも上限額で、対象入槽は10人槽まで）
※補助を受けようとする場合、工事前に申請が必要です。

太陽光発電システムの

設置補助

住宅に太陽光発電システムを設置する場合に補助金と奨励金を交付します。

◆補助金・奨励金の額

補助金：1kw当たり2万円（上限額は既存住宅が9万円、新築住宅が4万円）
奨励金：1kw当たり1万円（上限額は既存住宅が4万5000円、新築住宅が2万円）

※エネルギー管理システム（HEMS）または定置用リチウムイオン蓄電システムの設置が必要です。なお、補助を受けようとする場合、工事前に申請が必要です。

申請・問い合わせ先

制度の詳細や手続き方法は、左記までお問い合わせください。
環境生活課環境班

☎73・0088

“大切な土地”

守るのはあなたです。

■空き地の清潔保持

空き地などで雑草が繁茂した状態を放置すると、病害虫の発生やごみの不法投棄などで周辺の生活環境が著しく損なわれてしまいます。土地の所有者（管理者）は定期的な除草や清掃を行ってください。

また、自身の土地に他人の行為によって廃棄物が捨てられても、捨てた人を特定できない場合は、原則、その土地の所有者が撤去しなければなりません。所有者は、適正管

理に努めましょう。

■不審な現場を見掛けたら通報を

近隣で、工事現場でもないのに重機で穴を掘っていたり、早朝や深夜に見掛けられないダンプカーが出入りしたりしているような不審な現場を見かけたら、下記までご連絡ください。土地の所有者（管理者）は、定期的に見回りをするなど、日頃から土地の状態を把握するようにしましょう。

【不審現場を見つけた時の連絡先】

- 市環境生活課環境班☎73-0088
- 海匠地域振興事務所地域環境保全課☎64-2825
- 産廃県民ダイヤル（夜間、休日の緊急連絡先）

☎043-223-3801

匠瑳市の台所事情をお知らせします。

市では、皆さんから納められた税金や地方交付税、市債など（歳入）がどのように使われたか（歳出）を知ってもらうため、年2回、条例に基づいて財政状況を公表しています。今回は、平成29年度予算の3月末時点の執行状況をお知らせします。

問 財政課 財政班 ☎73-0085

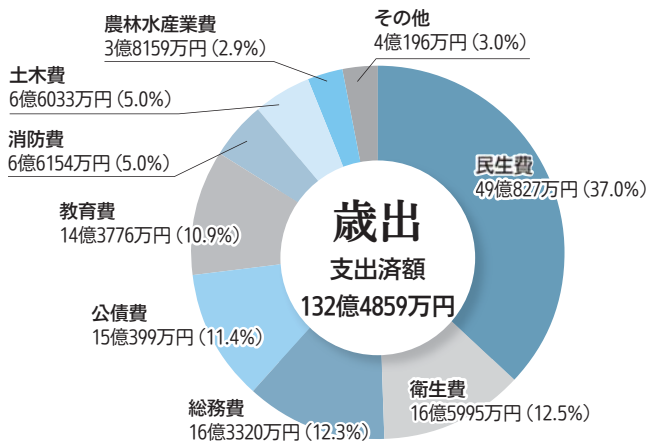
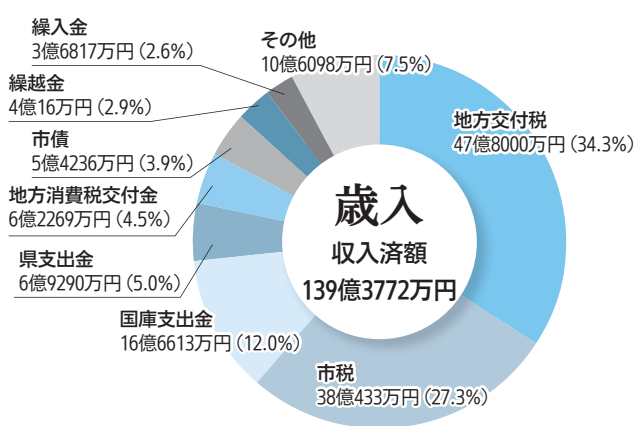


一般会計の状況

一般会計とは福祉や教育、建設など基本的な行政サービス運営の経費を賄う会計です。

予算額	歳入・歳出	154億3600万円	
歳入	収入済額	139億3772万円	収入割合 90.3%
歳出	支出済額	132億4859万円	支出割合 85.8%

※「歳入」は市に入ってくるお金、「歳出」は市が支払うお金です。



特別会計の状況

特別会計とは、特定の収入がある事業を行う場合に、一般会計とは分けて管理を行う会計です。

各会計	予算額	執行済額(執行率)
国民健康保険	64億6840万円	歳入 57億7817万円 (89.3%) 歳出 55億 966万円 (85.2%)
後期高齢者医療	4億2573万円	歳入 3億6464万円 (85.7%) 歳出 3億3125万円 (77.8%)
介護保険	34億3517万円	歳入 32億6271万円 (95.0%) 歳出 29億6312万円 (86.3%)

病院事業会計の状況

病院事業会計とは、国保匠瑳市民病院の会計で、同病院の企業としての独立した会計です。

区分	予算額	執行済額(執行率)
収益的収支	収入 29億 14万円 支出 27億3005万円	収入 25億5924万円 (88.2%) 支出 27億3005万円 (94.1%)
資本的収支	収入 1億6654万円 支出 1億7339万円	収入 1億7662万円 (106.1%) 支出 1億7236万円 (99.4%)

※区分内の「収益的収支」は、医療活動で発生する収入と支出です。また、「資本的収支」は、施設整備などに係る収入と支出です。

資産の状況

市が保有する積立金や財産、債務です。

基金 特定の目的のために行う積立金（＝市の貯金）です。全13基金を有しています。

▼市で有する基金(全13基金)

財政調整基金	30億5748万円
国民健康保険財政調整基金	3億7852万円
社会福祉振興基金	4億4399万円
ふるさと振興基金	4億5557万円
減債基金	1億5471万円
育英資金貸付基金	1億8791万円
スポーツ推進基金	2709万円
介護給付費準備基金	2億1170万円
高額療養費資金貸付基金	1006万円
出産費資金貸付基金	704万円
地域振興基金	12億8047万円
東日本大震災復興基金	237万円
土地開発基金	土地 2,411.65㎡ 現金 1億4050万円

市有財産 市所有の土地や建物です。約122万5千㎡の土地、約12万7千㎡の建物を有しています。

▼財産の内容

行政財産	土地	建物
市庁舎など	33,055㎡	8,228㎡
その他公共用財産など(学校・住宅・公園など)	743,031㎡	116,454㎡
普通財産	土地	建物
宅地・山林など	449,368㎡	2,750㎡
合計	1,225,454㎡	127,432㎡

公債残高 借入金などの債務の残額（＝市の借金）です。現在の残高は約162億円です。

▼公債の内訳

普通債	総務	8億5137万円
衛生	3億1138万円	
農林水産業	5億4128万円	
土木	24億8430万円	
公営住宅	6285万円	
消防	3470万円	
教育	46億6906万円	
市民税等減税補填債	1億3750万円	
臨時財政対策債	71億 379万円	
合計	161億9623万円	

※市の会計は、病院事業会計を除いて5月31日までの出納整理期間があるため、今回お知らせした数値は決算額とは異なります。